

【耕畜連携】（兵庫県丹波市 地域の農地と農家を飼料作物生産で支える取組）

【丹波ひかみ農業協同組合】

- 丹波ひかみ農業協同組合は、平成16年から地域の飼料用稲の収穫作業の受託を始め、平成22年からは(株)アグリサポートたんばが、地域の農地保全・地域農業の担い手として設立されたのを機に、作業オペレータの委託を開始。
- 農協が機械を所有し、農家と作業受委託契約を締結することにより、種子の一括仕入れ・育苗・販売、栽培指導、受託作業の調整、機械メンテナンス等、地域の飼料生産において中心的役割を担う。
- 飼料作付面積の拡大に伴い、収穫適期に作業が集中し、品質低下を招く結果となったことから、補助事業を活用し、収穫機械の導入と併せ、新たな栽培品種（早晚等）の活用や牧草等（イタリアン、ソルゴー）の作付けを行うことで作業を分散。
- 今後も(株)アグリサポートたんばと一体となり、地域の耕作放棄地の解消、作業オペレータ・地域農業の担い手育成、良質飼料の安定供給による但馬牛の生産基盤強化など、地域の農地と農業を支える方針。

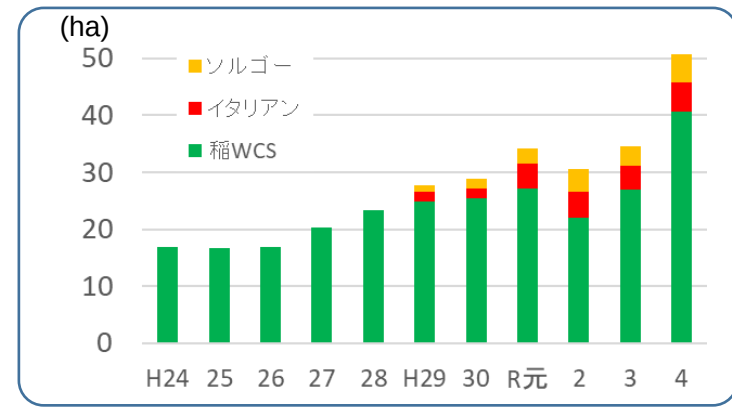
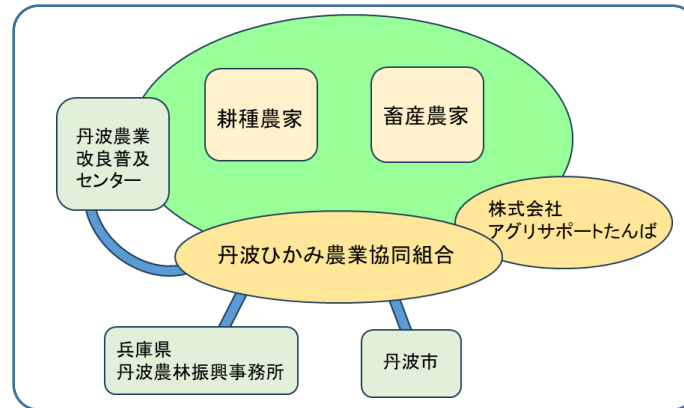
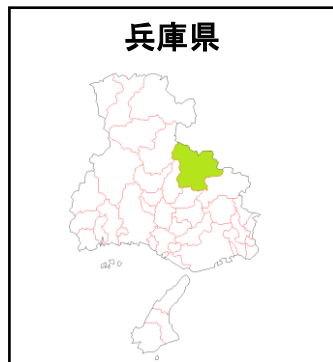


図1. 地域間連携の体制

図2. 取組面積の推移

写真: 専用収穫機による稲WCSの収穫状況

